

資料(2)

1. 生体構造機能学分野(獣医学専攻)

区分	科目	単位数	標準配当年次	週授業時間数		担当教員	備考
				前期	後期		
必修科目	生体構造機能学研究法特別演習	2	1	4		各専攻学 科目教員	
	生体構造機能学特別演習第一	2	2	4			
	生体構造機能学特別演習第二	2	3	4			
	生体構造機能学特別演習第三	2	4	4			
	生体構造機能学特別研究第一	2	1	6			
	生体構造機能学特別研究第二	2	1	6			
	生体構造機能学特別研究第三	2	2	6	6		
	生体構造機能学特別研究第四	2	2	6			
	生体構造機能学特別研究第五	2	3	6	6		
	生体構造機能学特別研究第六	2	3				
	生体構造機能学特別研究第七	2	4		6		
生体構造機能学特別研究第八	2	4		6			
選択科目			開講年度			各専攻学 科目教授	
	獣医解剖学特別講義	2	1 4	2			
	獣医病理学特別講義	2	1 3		2		
	実験動物医学特別講義	2	1 3		2		
	細胞病態学特別講義	2	1 5	2			
	統合生理学特別講義	2	1 3	2			
	応用薬理学特別講義	2	1 4	2			
	細胞分子生物学特別講義	2	1 5				
	毒性学特別講義	2	1 4		2		
	動物応用形態学特別講義*	2	1 4	2			
	動物応用機能学特別講義*	2	1 5		2		

*: 非常勤・集中講義、隔年

注 1. 必修は 24 単位、選択は 6 単位以上、合計 30 単位以上を習得すること。

2. 選択の 6 単位のうち、2 単位は疾病制御学分野からの履修も認める。

資料(2)

2. 疾病制御学分野(獣医学専攻)

区分	科目	単位数	標準配当年次	週授業時間数		担当教員	備考
				前期	後期		
必修科目	疾病制御学研究法特別演習	2	1	4		各専攻学 科目教員	
	疾病制御学特別演習第一	2	2	4			
	疾病制御学特別演習第二	2	3	4			
	疾病制御学特別演習第三	2	4	4			
	疾病制御学特別研究第一	2	1	6			
	疾病制御学特別研究第二	2	1	6			
	疾病制御学特別研究第三	2	2	6	6		
	疾病制御学特別研究第四	2	2	6			
	疾病制御学特別研究第五	2	3	6	6		
	疾病制御学特別研究第六	2	3	6			
	疾病制御学特別研究第七	2	4	6			
疾病制御学特別研究第八	2	4	6				
選択科目			開講年度			各専攻学 科目教授	
	獣医微生物学特別講義	2	1 5		2		
	獣医公衆衛生学特別講義	2	1 5	2			
	獣医免疫学特別講義	2	1 4		2		
	獣医感染症学特別講義	2	1 5		2		
	獣医国際防疫学特別講義	2	1 4		2		
	獣医内科学特別講義	2	1 3		2		
	獣医外科学特別講義	2	1 3		2		
	獣医繁殖学特別講義	2	1 4				
	獣医放射線学特別講義	2	1 5	2			
	特殊診断治療学特別講義	2	1 3	2			
	感染制御学特別講義*	2	1 3	2			
	動物疾病治療学特別講義*	2	1 4	2			
			2				

*: 非常勤・集中講義、隔年

- 注 1. 必修は 24 単位、選択は 6 単位以上、合計 30 単位以上を習得すること。
 2. 選択の 6 単位のうち、2 単位は生体構造機能学分野からの履修も認める。